

1 次の式を加法だけの式に直しましょう。

(1) $(+7)+(-8)-(-3)-(+10)$

式 + + +

(2) $(-9)-(+2)+(+15)-(-14)$

式 + + +

2 次の式を加法だけの式に直し、正の項・負の項をそれぞれ答えましょう。

(1) $(+13)+(-9)-(-2)-(+6)$

式 + + +

正の項 負の項

(2) $(-9)-(+2)+(+15)-(-14)$

式 + + +

正の項 負の項

3 次の計算をしましょう。(まず加法だけの式に直し、正の項・負の項に分けましょう。)

(1) $(+16)+(-6)-(-5)-(+12)$

= + - -

= -

=

(2) $(-10)-(+2)+(+8)-(-14)$

= + - -

= -

=

(3) $(+17)+(-9)-(-3)-(+10)$

= + - -

= -

=

(4) $(-9)-(+3)+(+15)-(-14)$

= + - -

= -

=

(5) $(+16)+(-6)-(-5)-(+12)$

= + - -

= -

=

(6) $(-8)-(+5)+(+12)-(-10)$

= + - -

= -

=

(7) $(+5)+(-9)-(-2)-(+14)$

= + - -

= -

=

(8) $(-6)-(+3)+(+17)-(-11)$

= 17 + 11 - 6 - 3

= 28 - 9

= 19

1 空欄に当てはまる言葉を書きましょう。

$(+7)+(-8)+(-3)+(+10)$ の式があります。

$+7, -8, -3, +10$ をこの式の という。

また、 $+7$ や $+10$ を 、 -8 や -3 を という。

2 次の計算をしましょう。(正の項・負の項に分けて計算しましょう。)

(1) $-6+5$

=

(2) $-10-8+2$

= - -

= -

=

(3) $16-9+21-18$

= + - -

= -

=

(4) $-4-10+5-9$

= - - -

= -

=

慣れてきたと思うので、1行省略しましょう。

例の計算が間違っていました。

正しい計算方法に直してあります。

※ 例 $(+13)-(-4)+(-7) = \overset{17}{13-4} - 7 = 17-7 \dots\dots\dots \text{頭の中で正の項・負の項の和を計算}$
 $= 10 \dots\dots\dots \text{答え}$

※ 心配な人は今まで通りでかまいません。

(5) $(+20)+(-7)-(-9)$

=

=

(6) $(-5)-(+6)+(+15)-(-10)+(-15)$

=

=

(7) $8-3+8-4$

=

=

(8) $0-17$

=